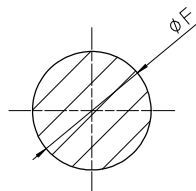
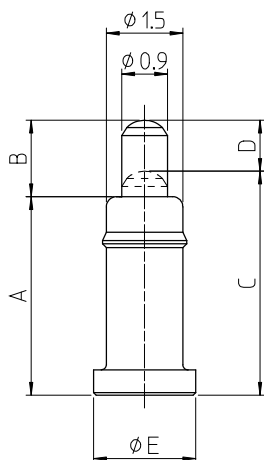


Jシリーズ 1ピンタイプ 低ばね圧



基本仕様

定格電流	: 0.5A
定格電圧	: AC/DC 12V
接触抵抗値	: 200mΩ以下
仕様雰囲気温度	: -40℃~+85℃
ピン破壊強度	: 任意方向より9.8N
耐久回数	: 20,000 回

Type	Working Height(mm)	Reference Working Range (mm)	Spring Force	Rated Current	Dim.						Part Number
					A	B	C	D	E	F	
2307	2.5	(2.4 - 2.65)	0.3N	2A	2.3	0.7	2.5	0.5	1.8	2.4	J-2307PL-1-00-0000
2509	2.8	(2.6 - 2.95)	0.3N	2A	2.5	0.9	2.8	0.6	1.8	2.4	J-2509PL-1-00-0000
2809	3.1	(2.9 - 3.25)	0.3N	2A	2.8	0.9	3.1	0.6	1.8	2.4	J-2809PL-1-00-0000
2910	3.2	(3.0 - 3.4)	0.3N	2A	2.9	1.0	3.2	0.7	1.8	2.4	J-2910PL-1-00-0000
3111	3.4	(3.2 - 3.65)	0.3N	2A	3.1	1.1	3.4	0.8	1.8	2.4	J-3111PL-1-00-0000
3212	3.5	(3.3 - 3.8)	0.3N	2A	3.2	1.2	3.5	0.9	1.8	2.4	J-3212PL-1-00-0000
3413	3.8	(3.5 - 4.05)	0.3N	2A	3.4	1.3	3.8	0.9	2.0	2.6	J-3413PL-1-00-0000
3614	4.0	(3.7 - 4.3)	0.3N	2A	3.6	1.4	4.0	1.0	2.0	2.6	J-3614PL-1-00-0000
3915	4.4	(4.0 - 4.65)	0.3N	2A	3.9	1.5	4.4	1.0	2.0	2.6	J-3915PL-1-00-0000
4215	4.7	(4.3 - 4.95)	0.3N	2A	4.2	1.5	4.7	1.0	2.5	3.1	J-4215PL-1-00-0000
4617	5.2	(4.7 - 5.45)	0.3N	2A	4.6	1.7	5.2	1.1	2.5	3.1	J-4617PL-1-00-0000
5117	5.7	(5.2 - 5.95)	0.3N	2A	5.1	1.7	5.7	1.1	2.5	3.1	J-5117PL-1-00-0000
5517	6.1	(5.6 - 6.35)	0.3N	2A	5.5	2.0	6.1	1.1	2.5	3.1	J-5517PL-1-00-0000
5920	6.6	(6.0 - 6.9)	0.3N	2A	5.9	2.0	6.6	1.3	2.5	3.1	J-5920PL-1-00-0000
6220	6.9	(6.3 - 7.2)	0.3N	2A	6.2	2.0	6.9	1.3	2.5	3.1	J-6220PL-1-00-0000
6520	7.2	(6.6 - 7.5)	0.3N	2A	6.5	2.0	7.2	1.3	2.5	3.1	J-6520PL-1-00-0000
7025	7.8	(7.1 - 8.25)	0.3N	2A	7.0	2.5	7.8	1.7	2.5	3.1	J-7025PL-1-00-0000
7525	8.3	(7.6 - 8.75)	0.3N	2A	7.5	2.5	8.3	1.7	2.5	3.1	J-7525PL-1-00-0000

電気的性能

定格電流 : AC/DC 12V 2A

接触抵抗値 : 200mΩ

機械的性能

ばね圧 : 0.3N±0.2N

ピン強度 : ピンに任意方向から9.8Nの静荷重を1分間加える

その他性能

耐久性 : 20,000 回

耐寒性 : -40℃±3℃ 中に 96 時間放置後、常温常温中に1時間放置

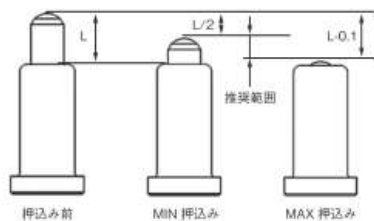
耐熱性 : +85℃±2℃ 中に 96 時間放置後、常温常温中に1時間放置

耐湿性 : +60℃±2℃ 相対湿度 90~95% に 96 時間放置後取り出し、常温常温中に1時間放置

製品ガイドライン

■ 嵌合公差について (ピン押し込み方向)

ピンの押し込み量の推奨範囲は以下の通りです。

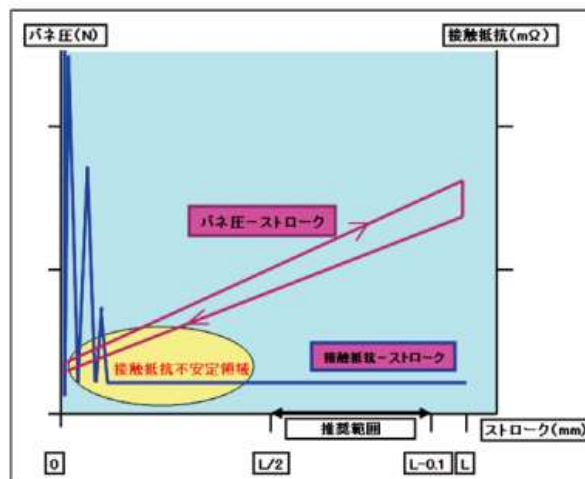
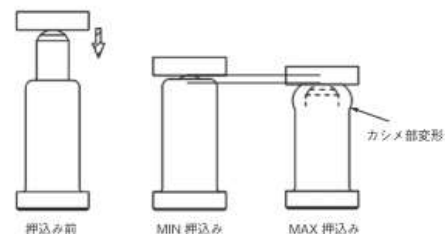


■ MIN 押し込み

ピンは出寸法 (Lmm) の半分以上押し込んでください。押し込み不足の場合、接触抵抗が不安定となる場合があります。

■ MAX 押し込み

ピンの押し込み過ぎに注意してください。チューブカシメ部が変形し、スタックの原因となります。

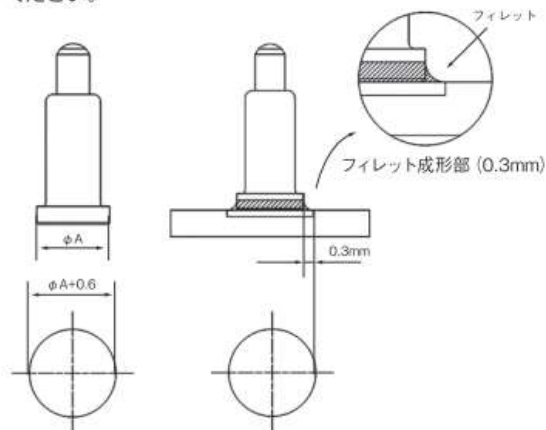


■ 推奨ランドパターンについて

推奨ランドパターンの仕様は以下の通りです。

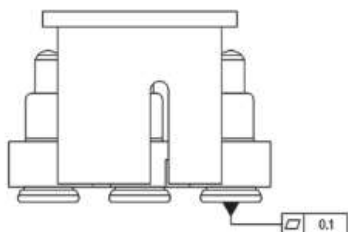
■ 推奨ランドパターン

半田強度を確保するため、フィレット形成に必要な部分を設けてください。



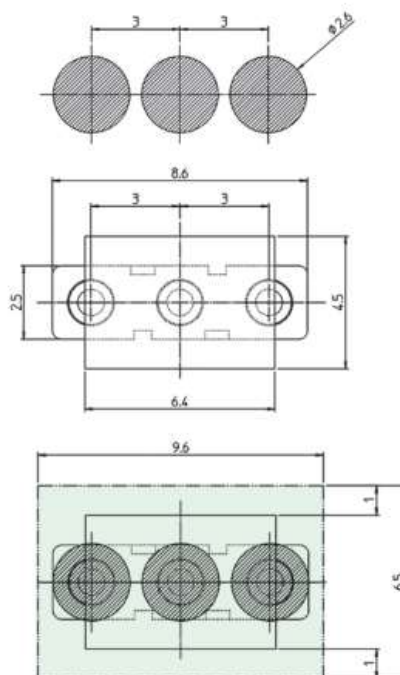
■ メタルマスク厚

製品の端子部平坦度 (コプラナリティ) は MAX0.1 です。メタルマスク厚は 0.1mm 以上としてください。



■ 実装エリア

キャップ付き製品のため、キャップ外形およびキャップを取るための作業エリアとして、隣部品と干渉しないように十分な実装エリアを設けてください。



製品ガイドライン

■ 相手端子について

推奨する相手端子は以下の通りです。

■ 相手端子の外形

製品の接点ズレ、実装時のズレ、嵌合時のズレを考慮し、相手端子の大きさは $\phi 2\text{mm}$ 以上としてください。

接点ズレ = 製品ピッチ公差 (0.1mm) + ピン振れ (0.2mm) + 部品公差 (0.05mm)

実装ズレ = 0.3mm

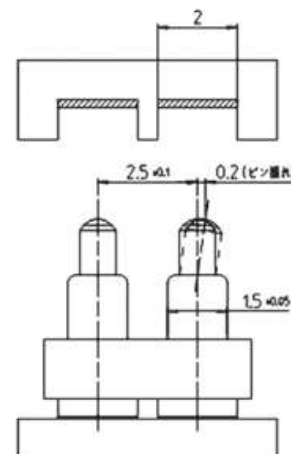
嵌合ズレ = 0.3mm

■ 相手端子の材質、粗さ、硬度について

相手端子の材質は、黄銅板、銅合金板又は基板を推奨とし、接触面は平滑で金メッキとしてください。

■ 相手端子のメッキ仕様

相手端子のメッキ仕様は、SPC 製品のピンのメッキ仕様と同等である「ニッケルメッキ下地 / 金メッキ $1\mu\text{m}$ 以上」が推奨です。

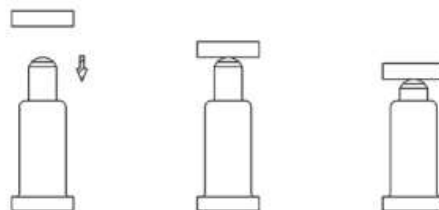


■ 相手端子との嵌合方法について

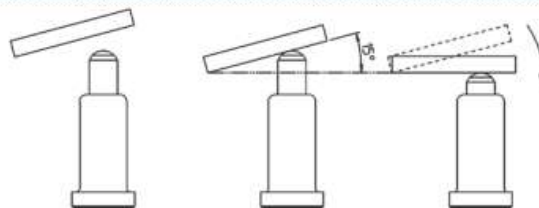
SPCを相手端子と嵌合する場合は、以下のことにご注意願います。

■ 嵌合方法

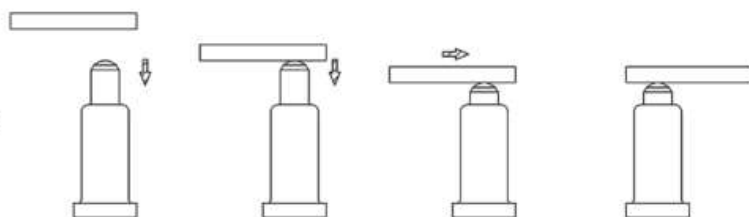
相手端子を嵌合する場合は、必ず垂直に押し込んでください。SPCの側面から嵌合した場合、SPCが変形し接触抵抗不良の原因となります。



斜めから嵌合する場合は、当たり角度を 15° 未満に設定し、嵌合回数は 2,000 回以内としてください。



スライド嵌合はしないで下さい。ピン先端のメッキ削れが発生し、接触抵抗不良の原因となります。



■ 相手端子との許容角度

相手端子とは SPC の軸に対して 5° 以内で使用してください。

